

令和 2 年 4 月 10 日	
資 料 提 供	
担当課 (室)	県立博物館 学芸課
担 当 者	主査学芸員 坂本亮太
電 話	073-436-8670 (代表)
E-mail	admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

戦国時代の熊野について紹介！

特別展「戦乱のなかの熊野—紀南の武士と城館—」の開催について

和歌山県立博物館では、令和2年(2020)4月25日(土)から同年6月7日(日)の会期で、特別展「戦乱のなかの熊野—紀南の武士と城館—」を開催します。

この特別展では、近年めざましい進展を遂げている戦国時代の熊野(特に城館と古文書)に関する調査・研究成果について、展示でわかりやすく紹介します。展示資料の点数は、全256点(うち重要文化財6点、都道府県(奈良県・和歌山県)指定文化財19点、市町村(白浜町・すさみ町・串本町・那智勝浦町)指定文化財11点)です。

【みどころ 1】 発掘された熊野の城館

近年、熊野の城館に関わる調査が進められ、新たな成果が続々とあがっています。この特別展では、龍松山城跡(上富田町)、安宅氏城館跡(白浜町)、藤倉城跡(那智勝浦町)、赤木城跡(三重県熊野市)など、三重県域も含め、熊野で発掘された城館の資料を一堂に会します。



鉄砲玉(龍松山城跡出土)
上富田町教育委員会蔵



赤木城跡



四耳壺(藤倉城跡出土遺物)
和歌山県教育委員会蔵



安宅氏居館跡と八幡山城

【みどころ 2】 熊野の武士の足跡を古文書からたどります！

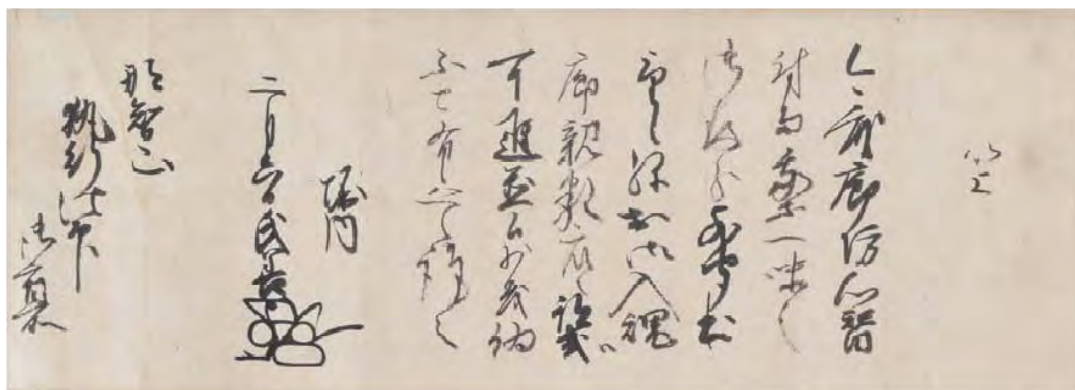
戦国時代の熊野では、山本氏・小山氏・安宅氏・周参見氏・鶴殿氏・堀内氏などが活動し、まさに群雄割拠の状態にありました。この特別展では、田辺市、上富田町、白浜町、すさみ町、串本町、太地町、那智勝浦町、新宮市、三重県紀宝町、三重県熊野市に残る城館跡とともに、これら熊野を本拠として活躍した武士たちについて、古文書を中心にその足跡をたどります。聖地・熊野の舞台裏に隠れ、これまであまり語られることのなかった、新たな熊野の魅力についてご紹介します。



羽柴秀長知行宛行状（久木小山家文書）
和歌山県立博物館蔵



島山義就書状
（奈良県指定文化財 十津川宝蔵文書）
十津川村教育委員会蔵



堀内氏善書状（重要文化財 熊野那智大社文書） 熊野那智大社蔵

※この特別展に関わり、全展示品を掲載した図録を発行します。金額や申し込み方法などは、当館HP等でご確認ください。

※詳しくは別紙開催概要、出陳資料一覧、チラシをご参照下さい。

展示資料一覧はホームページ上でもご覧いただけます。

ホームページ <http://www.hakubutu.wakayama-c.ed.jp>

◆駐車料金（博物館利用の方は最初の2時間無料、以後30分ごとに100円追加）

◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当特別展に関わるイベント（講演会・講座・現地見学会・ミュージアムトーク）はすべて中止とさせていただきます。

令和2年(2020)度 和歌山県立博物館 春季特別展

戦乱のなかの熊野 — 紀南の武士と城館 —

【概要】

熊野(紀南)といえば、多くの方が熊野三山(熊野本宮大社・熊野速玉大社・熊野那智大社)と熊野古道、すなわち聖地熊野をイメージするでしょう。しかし、治承・寿永の内乱をはじめとして、南北朝の内乱、室町・戦国時代の畠山氏や湯河氏による争乱、豊臣秀吉の紀州攻めとその後の北山一揆など、中世の熊野は様々な戦乱の渦中にありました。近年、これらの武士や城館に関わる調査が大きく進展し、宗教勢力としての熊野三山や中世熊野に割拠した武士団(「熊野水軍」)のあり方が徐々に明らかになりつつあります。

この特別展では、近年新たな発見が続く城館遺構・考古資料・古文書などを中心に、熊野(和歌山県の西牟婁郡・東牟婁郡、三重県の南牟婁郡)で活動していた武士団とその城館について紹介し、新たな熊野の魅力に迫ります。

【会期】令和2年(2020)4月25日(土) ～ 6月7日(日) (38日間)

休館日：月曜日、ただし5月4日(月祝)は開館し、5月7日(木)は休館

【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【入館料】一般520円(420円)・大学生310円(250円)

()は20名以上の団体料金、高校生以下、65歳以上、障害者手帳の交付を受けている方、県内の学校に在学中の外国人留学生は無料

【主催】和歌山県立博物館

【協力】和歌山城郭調査研究会

【会場】和歌山県立博物館1階 企画展示室

※常設展「きのくにの歩み—一人々の生活と文化—」と併催します。

特別展「戦乱のなかの熊野 —紀南の武士と城館—」

展示資料一覧

I 戦国熊野の幕開け—分裂・対立する畠山氏—

No	資料名	年代	員数	所蔵	指定
1	今熊野十二所権現勧進帖	明応5年(1496)	1巻	鬮雞神社	
2	畠山義就書状(神宮寺小山家文書)	享徳3年(1454)	1通	和歌山県立博物館	
3	長則書状(久木小山家文書)	文明9年(1477)	1通	個人	
4	長則書状(久木小山家文書)	文明8年(1476)	1通	個人	
5	神保長誠書状(久木小山家文書)	文明9年(1477)	1通	個人	
6	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	室町時代	1通	十津川村教育委員会	奈良県
7	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	寛正4年(1463)	1通	十津川村教育委員会	奈良県
8	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	寛正4年(1463)	1通	十津川村教育委員会	奈良県
9	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	室町時代	1通	十津川村教育委員会	奈良県
10	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	寛正4年(1463)	1通	十津川村教育委員会	奈良県
11	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	寛正4年(1463)	1通	十津川村教育委員会	奈良県
12	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	室町時代	1通	十津川村教育委員会	奈良県
13	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	室町時代	1通	十津川村教育委員会	奈良県
14	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	室町時代	1通	十津川村教育委員会	奈良県
15	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	室町時代	1通	十津川村教育委員会	奈良県
16	畠山義就書状(十津川宝蔵文書)	文明8年(1476)カ	1通	十津川村教育委員会	奈良県
17	忠義王立願状(熊野那智大社文書 巻4)	享徳4年(1455)	1通	熊野那智大社	重要文化財
18	忠義王奉書(色川文書)	康正元年(1455)	1通	大野保郷会	那智勝浦町

II 奉公衆山本氏の城館群

No	資料名	年代	員数	所蔵	指定
19	山本忠隆書状(久木小山家文書)	戦国時代	1通	和歌山県立博物館	
20	山本忠隆書状(久木小山家文書)	戦国時代	1通	和歌山県立博物館	
21	山本忠隆書状(久木小山家文書)	戦国時代	1通	和歌山県立博物館	
22	山本忠隆書状(久木小山家文書)	戦国時代	1通	和歌山県立博物館	
23	山本土統書状(久木小山家文書)	戦国時代	1通	和歌山県立博物館	
24	龍松山城跡出土遺物	室町～戦国時代	22点	上富田町教育委員会	
25	坂本付城跡出土遺物	室町～江戸時代	4点	上富田町教育委員会	
26	日吉神社棟札	天文15年(1546)	1枚	日吉神社	
27	山本保忠判物(和田家文書)	天正14年(1586)	1幅	個人	

III 熊野三山と衆徒の城館群

No	資料名	年代	員数	所蔵	指定
28	中辺路図	江戸時代	1帖	和歌山県立博物館	
29	古瀬戸 水瓶	鎌倉～南北朝時代	1口	個人	和歌山県
30	古瀬戸 瓶子	鎌倉～南北朝時代	1口	個人	和歌山県
31	鶴殿遺跡出土遺物	鎌倉～戦国時代	14点	紀宝町教育委員会	
32	藤倉城跡出土遺物	戦国～江戸時代	28点	和歌山県教育委員会	
33	川関遺跡出土遺物	戦国～江戸時代	4点	和歌山県教育委員会	
34	伊予国旦那配分状(汐崎家文書)	文明4年(1472)	1通	個人	
35	佐竹伊賀申状案(熊野那智大社文書)	慶長10年(1605)	1通	熊野那智大社	
36	浜宮勝山古図(汐崎家文書)	江戸時代	1舖	個人	
37	廊之坊重綱旦那買券(汐崎家文書)	天文4年(1535)	1通	個人	
38	一點斎行清書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
39	一點斎行清書状(熊野那智大社文書 巻53)	戦国時代	1通	熊野那智大社	重要文化財
40	廊之坊・神光坊由緒覚(汐崎家文書)	江戸時代	1冊	個人	
41	熊野川図	江戸時代	1帖	和歌山県立博物館	
42	桐原連署衆中借錢状案(松本家文書)	文明15年(1483)	1通	個人	
43	衆徒料足借用状(松本家文書)	永正9年(1512)	1通	個人	
44	高野山宝塔院関銭定状(松本家文書)	永禄10年(1567)	1通	個人	
45	鬼城惣中田地売渡状案(松本家文書)	文禄4年(1595)	1通	個人	
46	谷坊荒野売渡状(勢古家文書)	文亀3年(1503)	1通	個人	
47	堀内氏経道者売渡状(熊野那智大社文書 巻46)	康正元年(1455)	1通	熊野那智大社	重要文化財
48	堀内氏重書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
49	堀内氏重書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
50	堀内氏善書状(熊野那智大社文書 巻58)	戦国時代	1通	熊野那智大社	重要文化財
51	堀内氏善書状(熊野那智大社文書 巻58)	戦国時代	1通	熊野那智大社	重要文化財
52	堀内氏善書状写(熊野那智大社文書 巻58)	桃山時代	1通	熊野那智大社	重要文化財
53	堀内氏善書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
54	堀内氏善書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
55	堀内氏善書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
56	堀内氏善書状(熊野那智大社文書)	桃山時代	1通	熊野那智大社	

No	資料名	年代	員数	所蔵	指定
57	堀内氏善書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
58	椎橋良包書状(熊野那智大社文書)	戦国時代	1通	熊野那智大社	
59	佐部城跡採集遺物	戦国時代	3点	個人	
60	羽山地遺跡出土遺物	鎌倉～戦国時代	16点	紀宝町教育委員会	

IV 熊野武士の城館群

No	資料名	年代	員数	所蔵	指定
61	備前焼 大甕	暦応5年(1342)	1個	長寿寺	和歌山県
62	板絵 僧形八幡神像	応永2年(1395)	1枚	安宅区	白浜町
63	安宅八幡神社棟札	大永4年(1524)	1枚	安宅区	白浜町
64	安宅本城跡出土遺物	鎌倉～戦国時代	25点	白浜町教育委員会	
65	八幡山城跡出土遺物	室町～戦国時代	29点	白浜町教育委員会	
66	中山城跡出土遺物	室町～戦国時代	8点	白浜町教育委員会	
67	春日神社棟札	天文15年(1546)	1枚	田野井区	白浜町
68	春日神社棟札	天正10年(1582)	1枚	田野井区	白浜町
69	要害山城跡出土遺物	室町～戦国時代	24点	白浜町教育委員会	
70	安宅重俊書状(神宮寺小山家文書)	戦国～桃山時代	1通	和歌山県立博物館	
71	安宅重俊書状(神宮寺小山家文書)	戦国～桃山時代	1通	和歌山県立博物館	
72	小山経幸宛行状(久木小山家文書)	正和5年(1316)	1通	和歌山県立博物館	
73	長慶天皇論旨(久木小山家文書)	天授5年(1379)	1通	個人	
74	小山家次讓状(久木小山家文書)	永享10年(1438)	1通	和歌山県立博物館	
75	三須和神社棟札	天文18年(1549)	1枚	三須和神社	白浜町
76	三須和神社棟札	天正7年(1579)	1枚	三須和神社	白浜町
77	小山家 旗	戦国～江戸時代	1幅	個人	
78	周参見王子神社棟札	天文15年(1546)	1枚	周参見王子神社	すさみ町
79	周参見王子神社棟札	文禄3年(1594)	1枚	周参見王子神社	すさみ町
80	周参見春日神社棟札	享禄3年(1530)	1枚	周参見王子神社	すさみ町
81	安宅光定起請文(久木小山家文書)	天正5年(1577)	1通	和歌山県立博物館	
82	周参見慶春判物(久木小山家文書)	戦国時代	1通	和歌山県立博物館	
83	神田城跡採集遺物	戦国時代	6点	個人	
84	日吉山王二十一社本地仏像	室町時代	4軀	日吉神社	
85	懸仏	室町時代	2面	日吉神社	
86	南光坊道範借錢状(汐崎家文書)	天文16年(1547)	1通	個人	
87	潮御崎神社棟札	文禄2年(1593)	1枚	潮御崎神社	串本町
88	釈迦十六善神像	室町～桃山時代	1幅	日吉神社	
89	熊中奇観 上巻	江戸時代	1巻	和歌山県立博物館	
90	熊野権現宝殿棟札写(久木小山家文書)	江戸時代	1通	和歌山県立博物館	
91	懸仏	永和4年(1360)	1面	個人	
92	虎松山城跡採集遺物	室町～戦国時代	1点	個人	
93	大辺路図	江戸時代	1帖	和歌山県立博物館	
94	泰地寄子頼忠旦那売券(汐崎家文書)	文亀3年(1503)	1通	個人	

V 豊臣政権と熊野

No	資料名	年代	員数	所蔵	指定
95	万代記 巻一	江戸時代	1冊	鬮雞神社	和歌山県
96	田辺町大帳 巻一	文化9年(1812)以降	1冊	鬮雞神社	和歌山県
97	羽柴秀長判物(和田家文書)	天正14年(1586)	1幅	個人	
98	羽柴秀長書状(十津川宝蔵文書)	天正14年(1586)	1通	十津川村教育委員会	奈良県
99	赤木城跡出土遺物	桃山時代	21点	熊野市教育委員会	
100	羽柴秀長知行宛行状(久木小山家文書)	天正15年(1586)	1通	和歌山県立博物館	
101	周参見・安宅・小山氏等城米預状(久木小山家文書)	桃山時代	1通	和歌山県立博物館	
102	羽柴秀長判物(熊野本宮大社文書)	天正17年(1589)	1通	熊野本宮大社	
103	増田長盛書状(熊野本宮大社文書)	慶長3年(1598)	1通	熊野本宮大社	
104	羽柴秀長書状(熊野本宮大社文書)	桃山時代	1通	熊野本宮大社	
105	羽柴秀長書状(熊野本宮大社文書)	天正14年(1586)	1通	熊野本宮大社	
106	豊臣秀頼書状(熊野本宮大社文書)	桃山時代	1通	熊野本宮大社	
107	増田長盛書状(十津川宝蔵文書)	慶長3年(1598)	1通	十津川村教育委員会	奈良県
108	増田長盛書状(十津川宝蔵文書)	慶長3年(1598)	1通	十津川村教育委員会	奈良県
109	増田長盛書状(十津川宝蔵文書)	慶長3年(1598)	1通	十津川村教育委員会	奈良県

※展示資料は文化財保護上の理由から変更される場合があります。
 ※指定欄の都道府県・市町村名は各都道府県・市町村指定文化財を表します。

新たな発見!

群雄割拠の熊野

令和2年(2020)和歌山県立博物館

春季特別展

戦乱の

なかの

熊野



紀南の武士と城館



龍松山城跡



八幡山城跡



赤木城跡



勝山城跡・藤倉城跡



藤倉城跡



安宅本城跡・八幡山城跡

令和2年(2020)

4月25日(土)~6月7日(日)

午前9時30分~午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

5/4(月・祝)開館・5/7(木)休館

【会場】和歌山県立博物館1階 企画展示室

※常設展「きのくにの歩み—人々の生活と文化—」と併催します。

入館料 一般 520円 (420円)・大学生 310円 (250円)

※()は20名以上の団体料金

高校生以下、65歳以上、障害者手帳の交付を受けている方、
県内の学校に在学中の外国人留学生は無料

【主催】和歌山県立博物館

【協力】和歌山城郭調査研究会



和歌山県立博物館

<http://www.hakubutu.wakayama-c.ed.jp>

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL.073-436-8670 FAX.073-423-2467

WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM

— 和歌山城・南側 —



※JR和歌山線「和歌山駅」徒歩15分
※和歌山ICから車で約20分



多くの参詣者が訪れていた聖地・熊野。戦国時代の熊野では、紀伊守護の畠山氏や奉公衆山本氏をはじめ、紀伊半島南部の沿岸で活動していた熊野水軍の各氏、熊野三山の社家勢力、さらには堀内氏など、まさに群雄割拠の状態にありました。天正13年(1585)、羽柴秀吉の紀州攻め後も熊野では熊野一揆や北山一揆など一揆が続発し、熊野の戦乱状態は紀伊徳川家の入国までしばらく続いていました。

この特別展では、戦国時代の熊野について、近年新たな発見が続く古文書や考古資料、現在残る城館遺構など、熊野を本拠とした武士たちの活動と城館跡を紹介します。これまであまり語られることのなかった新たな熊野の姿に迫りたいと思います。

串本町指定文化財
潮御崎神社棟札(潮御崎神社蔵)

四耳壺 藤倉城跡出土遺物
(和歌山県教育委員会蔵)

鉄砲玉 龍松山城跡出土遺物
(上富田町教育委員会蔵)

羽柴秀長判物 (熊野本宮大社蔵)

瀬戸美濃系 天目茶碗 赤木城跡出土遺物
(熊野市教育委員会蔵)

関連行事

● 記念講演会・講座

いずれも 13:30 ~ 15:00、和歌山県立近代美術館 (博物館となり) 2階ホール
※申し込み不要、参加費不要

〈記念講演会〉

5/30 (土) 「豊臣政権と熊野」 播磨 良紀氏 (中京大学 教授)

〈講座〉

- ① 4/29 (水・祝) 「熊野水軍が築いた城館群—史跡安宅氏城館跡—」
佐藤 純一氏 (白浜町教育委員会 学芸員)
- ② 5/17 (日) 「戦国熊野の雄・堀内氏の実像を探る」 坂本 亮太 (当館 主査学芸員)

● 現地見学会 (案内: 和歌山城郭調査研究会)

※**申し込み制** (定員 30人) 4/7 (火) 午前9:30より電話にて申し込みを受け付けます。

- ① 5/9 (土) 室町幕府奉公衆の城館を歩く—坂本付城跡・龍松山城跡 (上富田町)—
- ② 5/24 (日) 熊野那智御師の城館を歩く—勝山城跡 (那智勝浦町)—

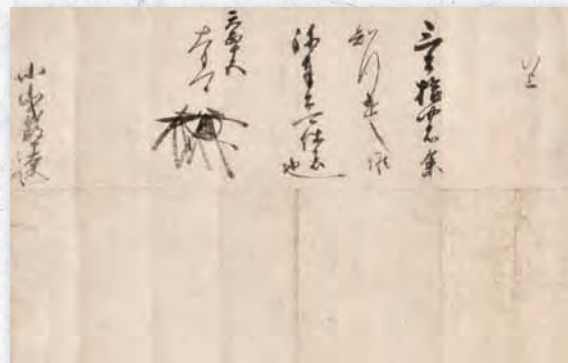
● その他イベント

- ◇ミュージアム・トーク (学芸員による展示解説) ※申し込み不要
4/26 (日)、5/10 (日)、5/23 (土)、5/31 (日) 各回とも 13:30 ~ 14:30
- ◇5/6 (水・祝) 県立博物館・美術館 合同バックヤードツアー
※**申し込み制** (定員 20人)、詳細は別途 HP 等でご案内します。

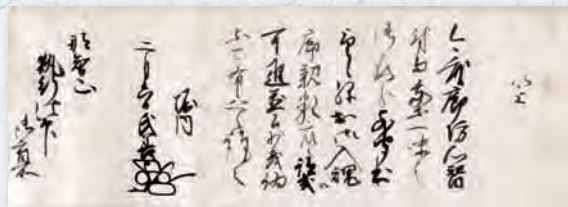
※新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、イベントは中止になる可能性があります。必要に応じて事前に HP・電話等でご確認ください。

周辺博物館の展示

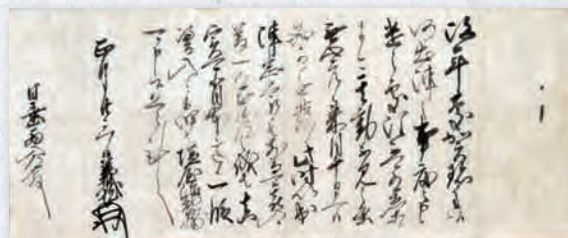
- ・和歌山県立近代美術館
企画展「もようづくし」 4月25日(土)~6月28日(日)
常設展「コレクション展 2020-春/特集 浜地清松」 4月25日(土)~6月21日(日)
- ・和歌山市立博物館
春季企画展「総持寺の至宝」 4月25日(土)~5月31日(日)



羽柴秀長知行宛行状 (久木小山家文書) (和歌山県立博物館蔵)



堀内氏善書状 (重要文化財 熊野那智大社文書) (熊野那智大社蔵)



畠山義就書状 (奈良県指定文化財 十津川宝蔵文書)
(十津川村歴史民俗資料館蔵)